

ひろばドリーム

発行番号 No. 330号
発行日 2022年3月31日
編集発行 県ドリームハイツ自治会 広報部
連絡先 TEL:045-851-2596
E-mail: kdreamj-1@woody.ocn.ne.jp

自治会役員の皆様、1年間お疲れ様でした

自治会役員退任の挨拶

会長になり、役員の皆様はじめ管理組合、防災隊、幹事さん、そして市ハイツ、アークプラザ、俣野町内会長他たくさんの方から教えられることが多かったです。また、目立たないところですが、2人の事務員さんは、封筒に書類を詰めたり、あちこち配ったり、パソコンを打ったりと、一生懸命自治会を支えてくれています。

一年間ありがとうございました。

会長 井上 のぶ子

1年間、お世話になりました。ドリームハイツ住民の方々の安全・安心に日々生活できる様、活動しましたが、足りない面も多々ありました。今後の教訓としたいと思っています。

副会長 A 桜井 威

副部長を拝命して、私としては二度目の役員なので少し高所から自治会を実感して見ようと浅はかな思いで引き受けたのですが、初めての会議で自治会の位置付けから活動範囲の無知さを思い知らされて、副部長を引き受けた事で猛烈な反省に陥りました。

何回か会議に参加させて貰い少し位置、構成が理解出来てきた時期に白内障が進み、手術したら視力が低下し書類の文字を読むのが困難に。(虫メガネ必要)良くなったのは自然とTVが総天然色で見える事、更に難聴が進み皆様の口調に追従出来ず質問に頓珍漢な返答をする様になりましたので今期をもって退任させて頂きます。皆様に御迷惑を掛けた事を深くお詫びいたします。

副会長 B 鶴田 武三

1年を振り返って、十分に自治会活動に参加できなかったことを大変心苦しく思っております。

当階段では高齢化がすすみ、自治会役員を引きうけていただけるような方がなく、以前も役員経験のある私が引き受けさせていただきましたが、仕事の多忙も相まって、なかなか参加の時間を確保できず、他の役員の皆様にもご迷惑とご負担をおかけしてしまい大変申し訳ありませんでした。コロナの影響もあってコミュニケーションもなかなか取りづらく、苦しい1年となりました。まずはコロナが収まり、少しでも自治会活動が明るい方向へ向いていくことを願っております。1年間お疲れ様でした。

副会長 C 土井 聡

今年度も、皆様のご協力を得て、事務局の活動を進めることができました。

コロナ禍、ロシアのウクライナ侵攻、引き続き東北地方の大地震など不安な日々が続きます。「これまでの日常」がいかにか貴重だったか思い知らされますが、ご近所のつながりを大切に、小さな喜びにも目をむけて頑張っていきましょう。

1年間お世話になりました。ありがとうございました。

事務局長 佐藤 光司
事務局次長 寺田 慶子
事務局次長 浜田 聖子

幹事及棟長・班長並び各役員・事務職員のご協力の基、無事終わることができ感謝しています。ありがとうございました。

会計業務は、二人で役割分担を決め協力しながら、何も知らない状況の中で大きな問題もなく終わることができました。

任期中の、最大のイベント「夏祭り」等がコロナの影響下で行うことが出来ず、今年こそはと期待し、住民の皆様がコロナに感染しないことをお祈り致します。

自治会は、住民皆様の協力にて成り立ち、重要な役目を果たしている事を学ばせて頂きました。今後も一会員として微力ですが、自治会の役目に添えるように協力して行ければと思います。お世話になりました。

会計 岡 洋輔
中部 信博

「私たちに何ができますか？」

3月16日夜の地震でハイツのエレベータが、半分以上止まりました。復旧作業に携わった三菱の方に、翌朝お話を伺いました。

「地震のとき私たちに、何ができますか？」
「復旧は私達がおこないます。エレベータは一階に降ろしてあると、閉じ込められた人がいないか速やかに確認できます」

いざというとき、すぐ安否確認や復旧作業ができるようエレベータは常に一階に降ろすよう心掛けましょう。

